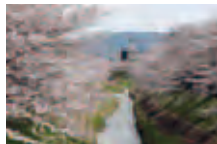




佐保川のゆかいな仲間

「水辺の楽校」辺りに住むゆかいな仲間を紹介します。

南都八景の一つ「佐保川の蜋」に挙げられる佐保川。奈良市内を流れる佐保川中流の堤には両側に古くから桜並木があり、春になると多くの花見客が訪れてにぎわいます。佐保川小学校の南隣には、「水辺の楽校」と呼ばれる川の様子を観察できる場所があります。



〈教育センター9階キッズ学びのフロアでは、佐保川に住む生物が泳ぐ水そうや昆虫の標本を展示しています〉

紹介 学校

済美南小学校の巻



本校は、昭和57年4月、1年生から5年生までの児童557名で開校し、33年目を迎えました。子どもに付けた力「せいなん子ども力(自ら夢と目標をもつて伸びていくこととする力)」の育成に向け、「チーム済南」を合言葉に学習活動や学校・学年行事、児童会活動等の取組を進めています。平成24年度からは「ならの子ども学力向上プロジェクト事業」を受け、学力向上にも力を入れています。昨年度、児童会を中心に、みんなが済南で大事にしたい言葉を集め、その歌詞に曲をつけた「済南ソング」を作りました。いろいろな式や集会、学級で元気に歌っています。本校の地域やPTAは、学校と共に催す「済南ふれあいフェスタ(敬老会的行事)」をはじめ、昔遊びや絵手紙指導といった学習支援、ペンキ塗りや草刈り・せん定といった環境整備、登下校の見守り活動など、温かい声かけや支援で子どもたちを包み込んでくれています。これからも、「自分たちが育った地域を誇りに思い、共に伸びていく」と努力を続ける子どもを育成に向け、チーム済南が一丸となって励みます。

